

校長通信（12月号+）

December / 24th / 2025 / VOL 040

2学期終業式 校長挨拶「誰もが天才になれる時代において」

9月からの4ヶ月間、さまざまな挑戦に溢れた日々だったと思います。カーディニアからのジャパンスタディツアー受け入れ、仰高祭（文化の部）、コースの日、ハイスクールコンソーシアム地域留学の参加と受け入れ、Go Speak Eventの開催、IPEP国際ポエトリー交流プログラムなど、多種多様な行事が行われました。3年生にとっては、進路実現に向けた大切な期間となり、就職試験、大学や専門学校への進学希望者は総合型選抜や学校推薦型入試のシーズンということで、日々遅くまで志望理由書や小論文の作成、面接対策などで大きな山場を迎えた生徒も多かったと思います。内定が決まった人もいれば、不採用となった人もいます。合格した人もいれば、不合格となった人もいます。内定や合格という結果にはつながらなくても、これまでの努力や積み上げてきたものは確実に自分の血や骨になっています。まだまだこれからが本番です。受験を控える生徒たちだけでなく、全ての3年生にとって、ここからが本当の成長シーズンだと思ってもらいたいと思います。ここからの3ヶ月、それぞれが選択した道に向けて、学力も、社会人基礎力も、総合的にレベルアップして卒業式を迎えてください。

さて、話は変わりますが、みなさんにとって2025年のビッグニュースはなんだったでしょうか。ドジャースのワールドシリーズ2連覇、高市政権誕生、熊による被害、大阪万博の開催、コメの価格高騰といったような、私たちの記憶に残る大きな出来事や事件がたくさん起こりました。その中で、先日驚くべきニュースが日本中を騒がせました。御殿場市にもある「快活クラブ」の運営会社にサイバー攻撃を仕掛け、不正アクセスと業務妨害を行ったとして、大阪市内の高校2年生の男子生徒が逮捕されました。「AI」を悪用して自作したプログラムを使って、約725万件の会員情報を不正に取得したといいます。この高校生は、今回の犯罪行為について「システムの脆弱（ぜいじやく）性を見つけるのが楽しかった」と話したそうです。

このニュースを見た時、2つのことを感じました。まず一つ目は、誰もがマーク・ザッカーバーグになる時代になるということです。ザッカーバーグ氏はfacebookというSNSを立ち上げ世界的な成功を納めた人ですが、ハーバード大学在学時に大学のコンピュータをハッキングした経験がありました。ザッカーバーグ氏はその後、友人たちとfacebookを立ち上げることになりますが、こうしたハッキングを行ったり、厳重なセキュリティを突破するには、高度な知識やスキルを持っている天才と言われる人たちでした。それが、今回17歳の高校生がAIを使って、自分でプログラムを作成し、それを用いてサイバー攻撃を仕掛けたのです。AIはすべての人類にその力を与えようとしています。全ての人が天才となる時代なのかもしれません。

さて、その一方で、この事件を聞いた時に強烈に感じたことがあります。それは、これまで以上に「共感する力」「倫理観」が必要な時代になるということです。この高校生は調べの中で、そのサイバー攻撃の様子をSNSで実況中継をするなどして楽しんでいたことも明らかになりました。自分の作ったプログラムが大人たちやプロのエンジニアが作ったセキュリティシステムを突破していくことは、爽快だったかもしれません。しかし、その先にある事態を予想できていたのでしょうか。それをやることによって、誰かを傷つけたり、大きな被害や迷惑に繋がるのではと考えられなかったのか。あるいは、その行いが自分だけでなく、自分の家族、所属する学校、仲間たちにどんな影響を与えるのだろうと、思いを巡らせることはできなかったのか。この共感する力、倫理観が、これから先のAIの活用がベースとなる超スマート社会では欠かせません。自分の都合で解釈しようと思えばいくらでも悪いこともできる時代であり、いくらでも人を傷つけたり、人を死に追いやることもできる時代です。自分を正しく理解し、自分の行動や感情をコントロールし、他者の気持ちを感じ取れる力が、私たちにはこれまで以上に求められているのだと思います。これからの未来、私たちに最も必要なことは、こうした「人らしさ」なんでしょうね。

【進学選抜】縦割り探究プログラム 「自分たちで考える御殿場西高校」

12月12日（金）コース行事の日ということで、各コースに分かれてそれぞれの活動が行われました。未来探究は富士急ハイランドへの校外研修、特別選抜は市民交流センターふじづくら周辺の清掃活動とカレー作り、情報選抜は3年生による進路講話が行われました。進学選抜はとくに、1年生から3年生までが縦割りグループとなり、未来の御殿場西高校の校舎を考える探究プログラムが行われていました。最初は「なんでFUJIKYUじゃないの・・・」という表情でしたが（そんな感じに見えました笑）、次第に活動にも前のめりになっていく生徒たち。類設計室からやってきたプロフェッショナルな方々と一緒に、校舎とは、学びの空間とは、生徒たちのWellbeingを高める居場所作りなどを様々な視点から考えていました。生徒たちのアイディアは2号館の1階から3階に続く階段の壁にポスターとして掲示しており、そのどれにも様々な思いが詰まっています。自分のためだけでなく、御殿場西高校にいるすべての生徒たちのため、これから御殿場西高校に入ってくる後輩たちのために考えたアイディアの数々です。人が学ぶその先には、「創造」と「貢献」があります。周囲の人たちのため、社会のためにアイディアを生み出し、それを実現することで貢献へと繋げていきます。この活動もその一つですね。



探究ゼミ - オリジナルPIZZA出店

12月18日（木）探究ゼミ（2年）地域活性化プロジェクトゼミの「ご当地食材ピザ」班が、オリジナルピザを販売しました。今回ご協力いただいたのは、御殿場駅前にある「御殿場 Pizza&Beer HORAANA」さまです。

校外研修で直接お店に交渉に行き、見事オリジナルピザの作成と販売の機会をいただくことができました。これからさらに校外のイベントでの販売を通して、御殿場の新たな魅力の発信を通して地域活性化に繋げていきたいと思います。



「夢講座」プロレーサー黒澤治樹さん

12月16日（火）本校卒業生であり、プロレーシングドライバーとして世界を舞台に活躍中の黒澤さんを講師にお招きして、在校生たちに向けて「夢講座」を実施しました。黒澤さんの高校時代のエピソードや、レーシングの舞台の過酷さなど、さまざまな視点でお話ください、生徒たちも馴染みのない世界の話に興味津々でした。恩師となる齊藤光高教頭とのエピソードも話していただき、少し照れくさそうでしたが、齊藤教頭にとっても忘れられない1日となりました。



保護者の皆様へ

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。2025年も残すところあとわずかです。生徒たちはこの1年間、本校での活動を通して様々なことに挑戦し、失敗し、学び、成長することができたと思います。最近、好きだから学ぶ、好きだからやってみるのではないのかもしれないと思います。やってみて好きかどうかわかる、やってみたら好きになったという方が正しいのかもしれません。何事もやってみることが始まりで、その一歩を切るかどうかなのだと感じます。

〈1月の行事予定〉

1月8日（木）令和7年度3学期始業式

1月9日（金）献血

1月16日（金）3年生最終登校日（19日より自宅学習開始）

1月17日（土）18日（日）大学入学共通テスト

1月18日（日）～23日（金）2年生修学旅行（国内/マレーシア/韓国）

2026

JANUARY

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31